NIE実践報告

1．タイトル：**インタビューをして、記事を書こう！**

2．学校名

滋賀県立水口東高等学校

3．実践者名（代表者名）

山本　直子

4．学年

第１学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

言語（学校設定科目）第１学年６クラス　２３３名

6．単元（本時の学習課題）名

担任インタビュー「わたしの１６歳」

7．目標（狙い）

テーマに沿ってインタビューの内容や取材の仕方に工夫をして、最も伝えたいことや書きたいことを記事に仕上げる。

8．評価の視点

テーマに合った内容を聞き出す質問ができたか、最も伝えたいことを記事にできたか、新聞のコラムとしてレイアウト等整っているか、グループで協力できたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「表現」[言語Ａ：２時間]「新聞のコラムについて」[言語Ａ：３時間]「書評を書こう」[言語Ａ：３時間]「わたしの１６歳」[言語Ａ：１０時間]　合計１８時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①書き方のルールを知り、書き言葉の基本を身につける。（２時間）
②新聞のコラムから形式や文章表現を理解し、内容について自分の意見をまとめる。（３時間）
③新聞の書評コラムを読み比べて形式を分析し、自分の借りた本についてbook reviewを書く。（３時間）
④「インタビューをする　わたしの１６歳-取材をし、報告文を書く-」［教科書教材：国語総合　表現編］や新聞のコラム等を参考に、担任インタビューを行い、グループごとに記事を書く。（７時間）
⑤新聞記者出前授業「新聞記者の仕事について」の講演を聞いた後、インタビュー（学年代表）を行い、各自記事にまとめる。（２時間）
⑥「『わたしの１６歳』の取材から考えたこと」をテーマに感想文を書く。（１時間）

（留意点）

・作業内容と時間の割り振りを明確にし、着実に作品（書評・記事）が仕上がるように支援する。
・できあがった記事は自己評価やグループ評価、関係者による評価を行い、振り返りをさせる。
・情報Ｂの技術（パワーポイント等）を用い高校生として完成度の高いコラムとなるように工夫をさせる。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

高校１年生になったばかりの４月から１学期の間は、新聞を読むことに慣れていない生徒も多く、生徒のとまどいも多少あった。書評、担任インタビュー、新聞記者インタビューと経験を重ねる毎に、意欲も積極性もさらに増していき、インタビュー力や文章表現力も向上した。

12．成果と課題

新聞のコラムを書き方のモデルとして活用したことで、低学年の生徒にとっては新聞に触れるきっかけとなり、取材し、一つのまとまった記事にするまでを体験できた。今後は、新聞記事の内容について、生徒自身が問題意識や意見を持ち、多角的に考える力と述べる力について取り組ませたい。